

ハブ

クロスマックス ST 20 MM および C29SS マックス 20 MM ホイール用フロントアクスルとベアリングの交換

必要なツール

- 1 ハブレンチ M40123
- ベアリング取り付け用キット M40218



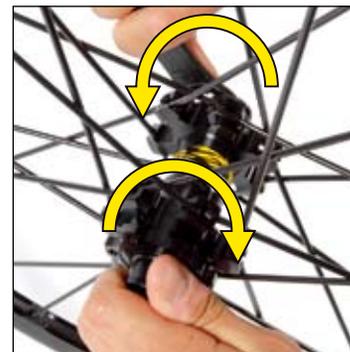
ハブレンチ M40123 の端のつまみを、反ディスク側の調整ナットの穴に入れます。



ディスク側のアクスルを手で固定して、ハブレンチで調整ナットを完全に取外します。ハブアクスルを取り外します。



ベアリング取り外し用キット M40218 を使用して古いベアリングを外し、新しいベアリングを取り付けます。



アクスルを再度取り付けて調整ナットをガタの無い様締めた後、1/4 回転だけ緩めます。

フォークにホイールを再度取り付け、ベアリングの遊びをチェックします。

遊びがある場合は、ハブレンチ M40123 で調整ナットを、遊びがなくなるまで注意深く締めます。

R シスおよびコスミックカーボンアルティメイトホイール用リアアクスルの交換

必要なツール

- 2 x 5 mm アーレンキー

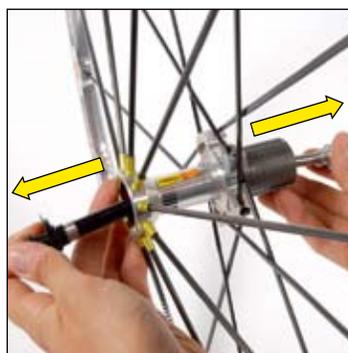
この作業のためにカセットを取り外す必要はありません。

ただし、フリーホイールボディがハブに装着されていない場合は、カセットを取り外すことができません。

まず、ハブレンチ M40123 で調整ナットを 1 回転だけ緩めます。これは、再度取り付けるときのベアリングの損傷を防ぐためです。



5 mm アーレンキーをアクスルの両端に差し込み、アクスルのフリーホイール側の端のネジ（アクスルエンドスクリュー）を取り外します。



フリーホイール側のアクスルエンドスクリューを取り外し、反フリーホイール側のアクスルを取り外します。

フリーホイールボディは固定されていない状態となり、簡単に取り外すことができます。問題のあるパーツを交換し、アクスルを元通りに取り付け、アクスルエンドスクリューを再度取り付けます（締め付けトルク：10 Nm）。

ハブレンチ M40123 で調整ナットをゆっくりと、遊びがなくなるまで締めます。

すべての QRM + ハブのアクスルエンドスクリューは、ネジ山にドライブレップが付いた状態で出荷されています。これにより、ネジの緩みが防止されます。

このドライブレップの効果は、4 ~ 5 回、取り外し / 取り付け作業を行うと、失われます。この場合は、アクスルエンドスクリューを交換する必要があります。



アクスルエンドスクリューは次のリファレンス No. で、アクスルユニットとは別に購入することができます。

ロード用ホイール	スチール製 M10/ED10	324 130 01
	チタン製 M10/ED10	995 469 01